届出者:

景観形成基準適合チェックリスト 〔山・里・まち〕:〔平地・錦江湾沿い〕の景域 【太陽光発電設備】

景域	景観形成基準	景観への配慮 <u>(申請者ご自身でご記入いただく欄)</u>		
京坞		チェック内容 (各欄の該当する内容に <b>√</b> をお願いします)	不可	
全ての景域	立たないものを使用し、低反射で模様が目立たないまのを使用し、低反射で模様が目立たないまな。	□低明度かつ低彩度の目立たないもの(推奨色:黒、紺など)であり、発電面は文字等の表記はない。模様は目立たない。 □反射を抑える素材を使用している。又は反射を抑える工夫をしている。 □その他(具体的な配慮の内容: )		
	低彩度の目立たないものを使用し、低反射の素材	□モジュールと同系色を使用している。又は無彩色である。 □反射を抑える素材を使用している。又は反射を抑える工夫をしている。 □その他(具体的な配慮の内容: )		
	・パワーコンディショナー、分電盤、フェンス等の附属設備の色彩は、低明度かつ低彩度の目立たないものとすること。			
	ら直接見えないよう植栽やフェンス(不透過性の  もの等)等で目隠しを行い、威圧感や存在感を軽	<ul><li>□不透過性の塀や柵等を用いて公共の場から直接見えにくいよう目隠しをする。その場合は、長大となり周囲に 圧迫感を感じさせることのないよう、形態・意匠を工夫する。</li></ul>		
ш	とや分散して配置のうえ植栽等を用いる等、人工	□分散した配置や植栽を用いて、存在感を軽減するよう工夫する。		
里	・尾根線上、丘陵地又は高台に設置する場合に は、稜線を乱さない又は土地形状に違和感を与え ることのないよう施工すること。			

7	松	<b>夕</b>	드	Ï	•
ı	形形。		ונית	까.	

適合 • 不適合